

## 三陸鉄道の復旧に向けて

東日本大震災以降、当社は国土交通省、岩手県、沿線市町村はもとより、鉄道事業者、全国のゆかりの方々など多くの皆様から様々なご支援・ご協力をいただきました。この場を借りて、厚くお礼申し上げます。

このたび、岩手県の9月補正予算において、三陸鉄道の復旧経費の一部を措置していただきました。また、国においても現在臨時国会に提案されている第三次補正予算に、復旧経費を盛り込んでおられると伺っております。三陸鉄道の復旧のため、ご尽力をいただいております関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

こうした状況に鑑み、さる11月3日に復旧工事に着手しました。復旧工事は、平成26年4月までに全線で運行再開することを目標に実施します。まず来年4月までに北リアス線久慈・田野畑駅間で運行再開を目指します。同時期に全線で運行を再開すると伺っております。JR八戸線と結ばれることにより、県内外から観光客をはじめとする多くの皆様においでいただけるものと期待しています。

なお、復旧工事の施工に当たっては、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構の全面的なご協力をいただきます。このことに

より、工事が安全かつ確実に実施されるものと確信しております。

当社の使命は、地域住民の皆様の生活の足となること、そして三陸沿岸地域の産業振興や地域の活性化に貢献することです。私たちは、被災地の復興のシンボルとなるよう、そして県内外から多くのお客様をお迎えして地域振興に貢献できるよう、社員一丸となって努めてまいります。

どうぞこれからも変わらぬご理解、ご支援をお願いします。

平成 23 年 11 月

三陸鉄道株式会社 代表取締役社長 望月正彦